



小さなわたしたちの 大きなお城



子どもたちが、安心して楽しく過ごすことができる児童会館。今月は児童会館の利用方法と活動の様子をご紹介します。

児童会館に 遊びにきてね

児童会館では、指導員が見守る中、子どもたちは自由に遊び、学年を超えた子ども同士の交流も深めています。

利用時間と利用方法

高校生までの子どもなら誰でも自由に利用できます。ただし、学校がある日は児童クラブに入ってる子どもたち以外は、一度帰宅し、保護者の人と帰宅時刻の約束をしてから遊びに来てください。

開館時間

月～土曜日 午前8時45分～午後6時

休館日

日曜、祝日、振替休日、年末年始

※体育室を使うときは上靴が必要です。おうちから持ってきてね。

中高生の夜間利用

平成18年4月から始まった中高生向け夜間利用。現在は4館で実施しています（左ページ下表参照）。小さな子どもたちが帰ったあと、何をするかはみんなの自由。スポーツ、音楽、ダンスなど指導員と相談して、いろいろなことにチャレンジしてね。

利用時間

夜間利用日の午後6時～9時（中学生は7時まで）

もちろん、通常的时间帯も利用できます。

小学校の中にミニ児童会館

小学校の余裕教室を利用したミニ児童会館も区内には5カ所あります。こちらは、その小学校に通学している子どもたちが自由に利用でき、登録すると帰宅せずに直接利用できます。

中高生の夜間利用



小学生だけじゃない!!

みんなバスケットボールが大好き

午後8時、稲穂児童会館では、体育室で白熱したバスケットボールの試合が繰り広げられていました。集まっていたのは同じ中学校出身の高校1年生。現在はそれぞれ違う高校に通っていますが、夜間利用の日は自然とみんなが集まるそうです。

参加者の一人中村勝弥くんは「バスケットゴールがある施設はあまりないので、ここを利用してとてもうれしいです。夜間利用があるので学校が終わってから利用できます」と笑顔で話してくれました。



「誰がいるだろうと思いき自然と足を運んでしまいます」と中村君

子育てサロン



週に1度午前10時30分～正午は子育てサロンの時間です（曜日は左ページ参照）。「子どももサロンが大好きですし、ここでたくさん遊んだ日は、家でぐっすりお昼寝してくれるのでとても助かっています」と語るのは横山千絵さん。就学前の子どもと保護者が集うサロンでは、広いスペースで体を使って遊んだり、絵本を読んだり、楽しい遊びがいっぱい。保護者の方たちも育児の情報交換や地域のボランティアの方たちと会話が弾みます。



家にはない、このおもちゃがお気に入りのようです

横山さんと息子の冬真くん1歳